



## 第27回 ミニバスケットボール大会 (12月2日)

お気軽においでください。

市民と市長の「よもやま話」の日

2月4日(月) 午後1時30分から

時間等については御相談ください。

【受付・問い合わせ】 市役所3階 総務課広報広聴係  
(☎52-0080 内線331)  
までお願いします

主な内容

- 2007加茂市のできごと ..... ②③
- 新・市指定文化財紹介(3) ..... ④
- 平成18年度加茂市決算 ..... ⑤
- 19年度上半期の財政状況 ..... ⑥
- 歯の健康 ..... ⑦
- 総体結果 ..... ⑦
- 加茂の風土記 ..... ⑧

## 2007 加茂市のできごと

# 今年のできごと

今年、食品偽装のニュースが大きく取り上げられました。食の安全に関わることに関心が高まったことと、食材・老舗・高級料亭などで行われていたことに驚かされました。また、世界最大の原子力発電所近くで起こった中越沖地震で、再び中越地方が全国から災害により注目を集めるといってもありました。

ここで一年間のできごとをご覧ください。



### 市議会議員選挙・市長選挙（4月22日）

市議選では、議席数が20議席になった最初の選挙となりました。市長選挙では、小池清彦氏の当選が決まり、四期目の市政がスタートしました。



### とっておきの加茂・秋物語（11月10・11日）

市内3会場をメインに、加茂の名産・特産品が一堂に勢ぞろいしました。新名物「鯛めし」や屋台村など新しい取り組みのPRがされました。



### 世界のブーニンの公開レッスン（10月20日）

ブーニンのご好意により、公開レッスンが行われました。レッスンを受けた小学生と高校生ピアニストは生涯忘れられない音色になりました。

## 平成19年 加茂市のできごと

- 1月22日・臨時市議会
- 28日・大島町椿まつりに親善訪問
- 2月1日・須田地区で光通信インターネットサービス開始
- 26日・平成19年度当初予算案発表  
・臨時市議会
- 3月8日・定例市議会（～26日）
- 4月1日・加茂山一斉清掃
- 8日・県議会議員選挙で金谷国彦氏当選
- 14日・第41回雪椿まつり大園遊会
- 22日・市議・市長選挙
- 5月3日・成人式
- 25日・国際交流の集い
- 28日・臨時市議会
- 6月3日・加茂川一斉清掃  
・歯つびいスマイル加茂
- 20日・定例市議会（～29日）
- 7月13日・ロシア・コムソモリスク市子供代表団来市（～20日）
- 16日・中越沖地震で加茂は震度5弱
- 21日・文化会館で佐藤しのぶリサイタル
- 23日・臨時市議会

# 2007 加茂市のできごと

## 日本のできごと世界のできごと

- 1月5日・日本の新幹線が台湾で営業運転開始
- 20日・テレビ番組で納豆ダイエットのデータ捏造発覚
- 3月13日・高知空港で旅客機が胴体着陸
- 25日・能登半島沖地震  
マグニチュード6.9
- 5月30日・第69代横綱白鵬誕生
- 6月13日・介護大手企業「コムスン」解体へ
- 7月16日・中越沖地震発生  
マグニチュード6.8
- 29日・参議院議員選挙
- 8月1日・横綱朝青龍に2場所出場停止処分  
・アメリカで高速道路の橋が突然崩落
- 16日・国内最高気温を記録40.9℃
- 20日・那覇空港で旅客機が爆発炎上
- 9月6日・テノール歌手チャーノ・パパロッチェ死去
- 12日・安倍晋三首相退陣  
第91代首相に福田康夫氏
- 10月1日・郵便局が民営化
- 5日・日本相撲協会は時津風親方を解雇処分
- 22日・三重の「赤福」、28日には高級料亭「船場吉兆」でも偽装発覚
- 26日・英会話学校「NOVA」破産
- 11月1日・自衛隊の海外給油活動期限切れで撤収  
・中日ドラゴンズが53年ぶりの日本一



**第41回雪椿まつり**  
ミス雪椿に吉崎和美さん、滝沢千絵さん、徳橋美優さんが選ばれ、加茂市のPRに活躍しています。



**コムソモリスク市子供代表団**  
今回の滞在期間中に中越沖地震が発生。ロシアの子どもたちには、初めて経験する大きな地震が印象に残ったようです。



**加茂桐たんす見本市**  
今回、二回目となるデザインコンペには十八点が出品され、受賞作品に来場者の注目が集まっていました。

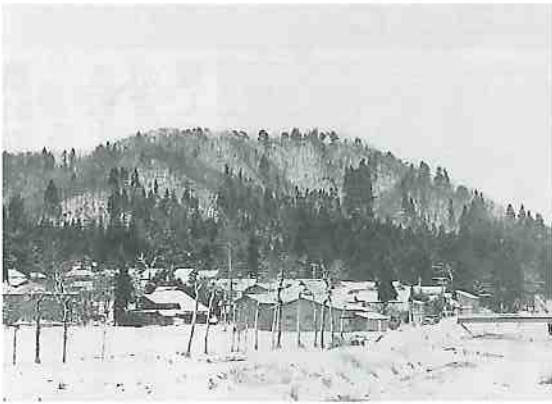
- 12月6日・定例市議会（20日）
- 19日・新潟経営大学サッカー部が全日本大学選手権（インカレ）出場
- 20日・新潟経営大学男女バスケット部が全日本大学選手権（インカレ）出場
- 15日・加茂新田・天神林地区で光通信インターネットサービスクラス開始
- 10日・特産品フェア「とつておきの加茂・秋物語」を開催（11日）
- 11月3日・第40回市展（7日）
- 6日・第4回加茂菊花展（25日）
- 20日・スタニスラフ・ブーニン ピアノリサイタル
- 8日・第2回加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会開催
- 10月1日・かもつ子割引クーポン全戸配付
- 20日・定例市議会（10月4日）
- 9月12日・第4回加茂桐たんす見本市
- 14日・越後加茂川夏祭り
- 26日・ゴルフのプロテストに若林舞衣子さんが合格し、プロ選手に
- 29日・参議院議員選挙
- 8月1日・新飯田方面への市民バス運行開始
- 美人の湯シャトルバス運行地域拡大

# 新・市指定文化財紹介(3)

## ▼薬師山城跡(大字黒水)

薬師山城跡は、黒水の東にそびえる薬師山(標高一九〇m)に築かれた山城跡です。山頂部からの眺望はよく、眼下に村松方面や下田方面への街道を収めることができ、交通の要衝に位置しています。

本城は山頂部の本丸を中心として、北側と南側に延びた尾根上に曲輪群を一直線上に配置し、要所に土塁や堀切、横堀、堅堀、土橋、虎口、枿形を堅固に構えています。とくに本丸の北側区域を取り巻い



黒水の東にそびえる薬師山の冬景(上)とその本丸跡

た土塁と本丸の西南隅・東南隅に構えられた二か所の枿形、本丸北側の二重堀、北端の曲輪に掘り込まれた横堀が注目されます。これらの遺構は、山城が飛躍的に発達した戦国時代後半(十六世紀・天文(てんぶん)・天正(てんしょう)年間)の特徴をよくあらわしています。

本城跡は保存状態もよく、時代的特徴を示す多くの施設を備えており、中世城郭史の研究ばかりでなく、文献史料の乏しい当地域の中世史を語るうえでも重要な山城といえます。

本城跡は御殿山の山頂部に本丸を構え、西側へと下る尾根上に二ノ丸以下の曲輪群を配置しています。各曲輪には土塁が巡らされ、出入口としての虎口や枿形も明瞭です。曲輪群の北側と南側には尾根を遮断した堀切、西側から南側にかけては横堀と連続堅堀、畝形堅堀を嚴重に配置しています。これらの遺構には、戦国時代の天文年間(一五三二〜五五)頃と天正年間(一五七三〜九二)頃の二つの時期の特徴が認められ、天正年間の御館の乱(一五七八〜七九)頃に城が完成したことを示しています。

## ▼高柳城跡(大字上高柳他)

高柳城跡は、上高柳北側の御殿山(標高二二五m)にある山城跡です。御殿山は中大谷では要害山と呼んでいます。上高柳の本都寺は、城主北川大学の祈願所と伝えられています。

本城跡は小規模な山城ですが、保存状態がよいのに加えて、土塁や堀切、横堀、連続堅堀、畝形堅堀、枿形など、戦国期山城としての要素をすべて備えており、加茂市内ばかりでなく、新潟県内に所

在する多くの中世城館跡の中でも、資料的価値の極めて高い山城の一つです。

(加茂市史調査委員 鳴海忠夫)



高柳城跡の横堀



高柳城の本丸跡

## 市税の負担状況(平成19年3月31日現在の人口31,962人、世帯数10,013世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	11億1,688万円	34,944円	111,543円
固定資産税	12億9,820万円	40,617円	129,651円
軽自動車税	5,869万円	1,836円	5,861円
市たばこ税	1億5,614万円	4,885円	15,594円
都市計画税	1億4,679万円	4,593円	14,660円

## 市民1人当たりの 一般会計歳出額379,001円

民生費	95,701円	教育費	36,705円
商工費	57,123円	総務費	32,821円
土木費	50,513円	衛生費	24,306円
公債費	48,509円	その他	33,323円



## 性別別経費(普通会計)

人件費	23億6,405万円	19.5%(19.0%)
投資出資など	17億8,430万円	14.7%(14.7%)
公債費	16億481万円	13.2%(13.3%)
繰出金	13億6,708万円	11.3%(11.5%)
物件費	13億5,961万円	11.2%(11.4%)
補助費など	12億1,960万円	10.1%(10.7%)
扶助費	11億8,985万円	9.8%(9.5%)
建設事業費	9億9,963万円	8.3%(7.6%)
その他	2億3,270万円	1.9%(2.3%)
合計	121億2,163万円	

性別別経費は統計の取り方が異なるため一般会計歳出額とは一致しません。

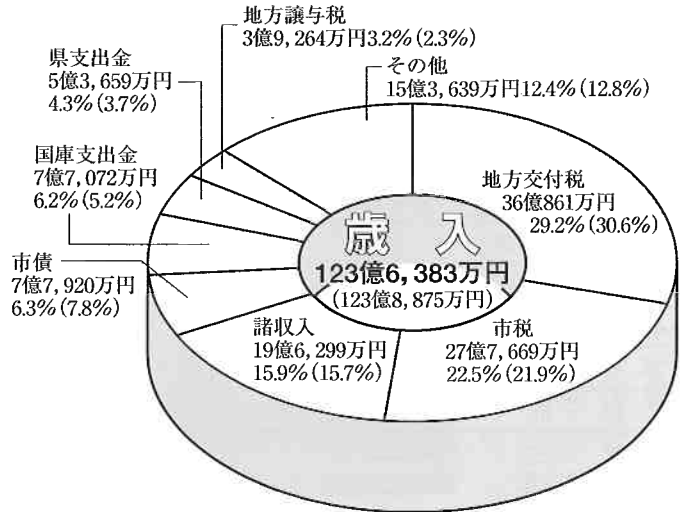
市債現在高は、122億2,631万円为国が全額負担する分を除くと88億7,621万円となり、これを返済するとき、国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は49億4,325万円となります。

区分	現在高
1 総務債	9億3,053万円
2 民生債	14億677万円
3 衛生債	10億362万円
4 農林水産業債	5億9,487万円
5 商工債	2,220万円
6 土木債	32億1,217万円
7 消防債	3,013万円
8 教育債	14億1,496万円
9 災害復旧債	1億898万円
10 転貸債	5,008万円
11 退職手当債	1億190万円
小計	88億7,621万円
12 減税補てん債	7億7,141万円
13 臨時税収補てん債	1億5,021万円
14 臨時財政対策債	24億2,848万円
一般会計総計	122億2,631万円

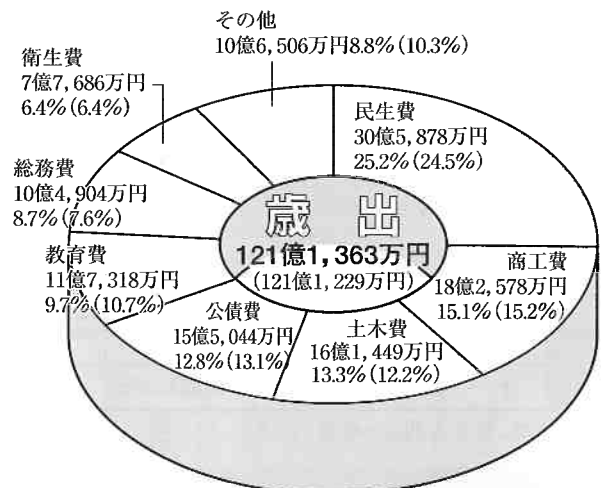
# 平成18年度決算

平成18年度の決算がまとまり、市議会12月定例会において認定されました。一般会計と各特別会計の歳出の合計は225億8,970万円となっています。この内容を表とグラフでご覧ください。

## 総額225億8,970万円



## 一般会計決算



[グラフ・表の( )内は平成17年度のものです]

## 特別会計決算(単位:万円)

会計名	歳入合計	歳出合計	差引残額
国民健康保険	28億5,393	29億5,232	△ 9,839
老人保健	31億8,214	32億3,766	△ 5,552
宅地造成事業	1億6,758	2,044	1億4,714
下水道事業	18億7,941	18億7,608	333
介護保険	19億9,845	19億6,424	3,421
在宅介護サービス事業	4億8,982	4億2,533	6,449

# 19年度上半期の財政状況

平成十九年度上半期（四月～九月）の財政状況です。市の収入と支出を表をご覧ください。

平成十九年度当初予算額は百三十四億三千三百万円ですが、その後、市民バス運行事業費、特別養護老人ホーム第三平成園建設事業費などの増額補正を行いました。

その結果、九月末の予算額は、百三十五億二千二百三十九万円となりました。

## 各特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	31億2,669	11億4,870	13億8,850
老人保健	31億 740	13億7,279	14億5,607
宅地造成事業	3億5,098	1億6,544	1,785
下水道事業	26億2,714	1億5,542	5億9,563
介護保険	20億4,144	10億1,521	8億5,870
在宅介護サービス事業	4億4,878	2億5,935	2億 512
合計	117億 243	41億1,691	45億2,187

## 市税の収入状況

税目	調定済額	収入済額	収納率
市民税	13億2,136	6億1,379	46.5%
固定資産税	16億6,009	7億 861	42.7%
軽自動車税	6,498	5,892	90.7%
市たばこ税	8,254	6,686	81.0%
特別土地保有税	54	0	0.0%
都市計画税	1億8,514	7,993	43.2%
合計	33億1,465	15億2,811	46.1%

## 一般会計予算総額 135億2,239万円

(9月末現在)

## 一般会計予算の状況

歳入	科目	予算額	収入済額	収入割合
	地方交付税	35億6,600	22億9,119	64.3%
	市税	31億5,702	15億2,811	48.4%
	諸収入	30億4,667	7,860	2.6%
	市債	9億 760	0	0.0%
	繰入金	5億9,491	0	0.0%
	国庫支出金	5億7,902	1億3,032	22.5%
	県支出金	4億9,565	1億1,910	24.0%
	その他	11億7,552	6億6,454	56.5%
	合計	135億2,239	48億1,186	35.6%

歳出	科目	予算額	支出済額	支出割合
	民生費	32億3,223	14億5,058	44.9%
	商工費	27億8,436	13億7,823	49.5%
	公債費	16億2,770	6億2,957	38.7%
	土木費	15億7,646	2億7,761	17.6%
	教育費	12億 959	5億 647	41.9%
	総務費	11億9,255	4億2,694	35.8%
	衛生費	8億3,749	3億8,750	46.3%
	その他	10億6,201	4億3,456	40.9%
	合計	135億2,239	54億9,146	40.6%

(各表は、9月末現在・単位:万円)



新たに「新飯田」路線を開設した市民バス



温水プール脇の第三平成園予定地

# 口臭について その3

口臭予防の基本はセルフケアとプロフェッショナルケア

口臭発生の主な原因は、歯周病、むし歯、舌苔（舌の白色や薄黄色の苔のようなもの）が原因です。正しい歯磨きと正しい義歯（入れ歯）の清掃を行いましょう。

## 自分で行うセルフケア

- ・歯ブラシや歯間清掃用具を使ってすみずみまでていねいに磨きましょう。
- ・舌ブラシなどを使って舌苔を除去しましょう。
- ・義歯の清掃を行いましょう。
- ・ときどき鏡で自分の口の中をみて異常がないか観察しましょう。
- ・十分な睡眠とバランスのよい食生活で規則正しい生活を送りましょう。
- ・気持ちにゆとりを持って、リラックスした状態で毎日を過ごしましょう。
- ・口臭のセルフチェックを行いましょう。



## 歯科医師・歯科衛生士が行う

### プロフェッショナルケア

- ・定期的に歯科健診を受けましょう。
- ・口腔内の状態にあった適切な口腔清掃の指導を受けましょう。
- ・専門的歯面清掃や歯石除去をしてもらいましょう。
- ・歯周病やむし歯は早めに治療を受けましょう。

## 口臭のセルフチェック

左記の項目の中で該当するものがあれば注意が必要です。

- 一日一回しか歯を磨かない
- 歯石を一年以上とっていない
- 歯に食べ物がはさまる
- 口の中がネバネバしている
- 歯ぐきから血や膿が出ることもある
- 舌が白っぽい
- 進行したむし歯がある
- 口が渇くことが多い
- たばこを吸っている
- 緊張しやすい
- ストレスが多い
- 睡眠不足である

# 総体結果

## グラウンドゴルフ



期日 十一月四日  
会場 リバーサイド加茂グラウンドゴルフコース

【一般の部個人】▼男子①中野統護（陣ヶ峰B）②鈴木隆（陣ヶ峰A）  
③布施幸二（岡ノ町D）▼女子①保倉セツ（親和会A）②五十嵐静子（陣ヶ峰A）③有本敦子（岡ノ町A）  
【一般の部団体】①親和会A②陣ヶ峰B③陣ヶ峰A



## 駅伝競走

期日 十一月四日

会場 陸上競技場周辺周回コース

【3区間7.5kmコース】▼中学生女子

①加茂中学校A（志田朱穂・志田明日香・弦巻千秋）33分41秒②葵中学校陸上部2年A（平野由梨亜・岡村礼美・長谷川侑紀）③葵中学校陸上部1年A（金澤明美・有本真実・佐藤京香）

【5区間12.5kmコース】▼小学生男子①ジュニア陸上スポ少A（有本望・大橋和成・井上拓海・藤田寛人・真柄幸季）56分30秒②須田5年生S（高橋駿・小林阜・矢部剛・清水遊・高橋陽平）③加茂FIREドッジ（安藤翔太・佐藤輝）

藤大輝・岡郁真・高橋慶徳・佐藤元貴

▼小学生女子①ジュニア陸上スポ少A（岡村瞳・諸橋えみな・田澤彩香・吉村まどか・井上淑美）1時間55秒②ジュニア陸上スポ少B（小野麗奈・井上早紀・桑原未帆・鈴木萌・藤田梨緒）③下条ファイトNo.1（小池藍理・岡村希美・坂上舞香・牛腸楓・涌井恵）▼中学生男子①葵中学校陸上部（田邊匠・小林弘樹・高橋隼登・広川拓臣・目黒恒平）47分59秒②加茂中学校A（水信和人・吉田淑晃・田中悠斗・高橋慎起・神林匠）③加茂中学校B（相田智久・青野幹矢・本間大貴・鶴巻稔史・有本壮馬）▼高校一般男子①陸協ベテランズ（小出正好・高田孝史・大橋裕伸・保倉信明・笠間圭介）46分7秒②かも走ろう会（中野隆・村松和也・中野亮太・坂田洋史・羽田清悦）③ジュニア陸上スポ少（小柳慎介・真柄恵一・須佐貴之・佐藤祐樹・目黒秀樹）



## バスケットボール

期日 十一月四日・十八日

会場 加茂中学校体育館・勤労者体育センター

【中学生の部】▼男子①葵中学校3年②葵中学校2年

【高校一般の部】▼男子①ループス

②F.D.KAMO③FLEX、A

C100V

# 江戸の俳諧師守村抱儀の来訪

ほうぎ

江戸で高名だった俳諧師守村抱儀が加茂にやって来たのは、今から百六十年前の嘉永元年（一八四八）十一月十九日であった。旧暦であるから太陽暦に直すと、現在の十二月の御用納めの頃となる。この時の日記が「加茂日記」として、今長崎のシボルト記念館に残る。もと加茂の蘭方医森田千庵家の史料として甲乙丙丁の自筆四冊が保存されている。

加茂では俳号井轄の家を宿所とし、到着と同時に上条村の義珍（庄屋中澤虎太郎の俳号）、伊嵩などが宿を訪ねている。

抱儀の略伝を記すと、通称次郎兵衛、江戸蔵前の札差

（御蔵米の蔵宿、金融業も兼ねる）。画

を酒井抱一、詩文を仏庵、俳諧を京都の蒼虬に学び、天保二

十四詩家の一人に数えられた人。豪華な生活を長く送ったが、晩年は家運衰え、浅草駒形橋近くに真寒

庵を設けて俳諧宗匠として生活し、文久二年（一八六二）正月十六日没享年五十八（『俳句人名辞典』）。加茂に来たのは没する十四年前であるので、まだ豪華な生活を送っていた時期であつたらうか。

加茂、井轄亭の宿所には近在の俳諧同好者がひっきりなしに訪ねている。その名を記すと、加茂町の魚仏（森田専庵）、その義父雲樵・守古（森田千庵）、半仏（雛田中清）、雪堂、鴨溪、顔世（岩井可保世）、岡ノ町の奇喋（村山藤右衛門）、上条の月栖、尚古、下条の竹家（渡辺宇左衛門）、後須田の一兄などである。また、見附の六合庵茶山や村松の市猿など当時、各地で宗匠と呼ばれて

いた俳諧師も多く訪ね、折々発句会を開き、抱儀が添削や撰を行った。依頼があつたとみえ、滞在中はしょつちゅう江戸をはじめ各地から抱儀あてに添削を乞う書状が届き、その都度筆を入れ返書していることがわかる。

加茂の滞在は翌年夏の五月二十三日までで、この日、俳諧仲間の前述加茂の人や田上からも同好者が見送りに来ている。加茂新田から舟に乗り信濃川を下って、新潟の在、平島の水亭の宿所に一泊。次の日は曾根町（新潟市）に出ている。

狭口、日吉神社の拜殿に番場與四郎奉納による「すこしつゝうごいて水ののどかなり」の抱儀の俳画額が残る。



「加茂日記甲」の嘉永二年正月部分

四冊のうち「加茂日記乙」



（関 正平）

あらいごと

## 社会福祉費寄付金

▼小柳正巳さん(山石野)から 二万円

▼あいさい市(美人の湯特産品コーナーに出店)から 三万円

▼社会福祉事業費として 五万円

▼社交ダンスフレンズクラブから 二万二千七百七十円

▼加茂テモテルテール幼稚園から

## 人口のうごき

12月1日現在  
世帯 10,055 (-4)  
人口 31,772 (-42)  
男 15,359 (-15)  
女 16,413 (-27)  
( )内は前月比  
(11月異動分)  
出生 19 (男11 女 8)  
死亡 41 (男21 女20)  
転出 54 転入 34